



校訓『誠健勤和』



樹人

富良野西中学校

《学校だより》

令和3年2月26日

2月号

教訓を次につなぐ

校長 大場 八仁

立春が過ぎ、暦の上では春となりました。道路脇の雪山は依然として高く、寒い日が続いています。学校では、2月の予定行事を無事に終え、高校入試や卒業式など年度末に向けた取組が進んでいます。締めくくりの3月を生徒が達成感をもってやり遂げ、生徒にとって一層成長が実感できるよう充実した指導と支援に努めてまいります。

忘れてはいけない3月11日 東日本大震災

2月12日(金)、西中では、地震を想定した避難訓練を行いました。非常ベルの警鐘で机の下に身を隠し、揺れの収まりを確認したのち、避難を呼びかける放送で体育館に全員速やかに移動しました。3分58秒で全員の避難が完了しました。その後の防災集会では、東日本大震災の地震と津波や胆振東部地震によるブラックアウトなどの映像を見ながら、地震災害の恐ろしさを学びました。私も、地震には、発生のメカニズムや災害の知識を知ること、日頃からの対応を学び落ち着いて行動できる力が必要であると、生徒に話をしました。生徒は、真剣な眼差しで映像や話を見聞きし、地震への備えを学ぶ時間となりました。

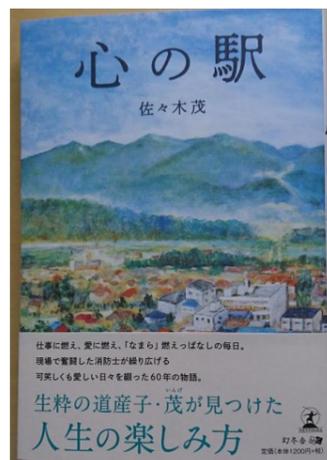
この避難訓練の翌日13日(土)午後11時8分、福島県沖の海底を震源とするM7.3の地震が発生しました。最大震度6強を観測し、被災地では「復興が進み、忘れかけていた3月11日を思い出し、とても怖かった」とインタビューに応じている人がいました。幸い富良野では、揺れを感じる人はほとんどいなかったようですが、福島や宮城の方々は、余震もあり不安で眠れない夜を過ごしたことと思います。

みなさんご存じの通り、地震は一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまいます。本当に恐ろしい自然災害です。その災害を引き起こす自然の力から見れば、人間の力はわずかなものです。そのため、私達にできることは、災害の教訓に学ぶことであると思います。東日本大震災などの教訓から私達は学ばなければなりません。児童生徒避難の教訓では、大川小学校の避難がありました。それまでの避難訓練の在り方や管理職不在での避難などが問われました。西中では、12日の避難訓練後、校長と教頭間で当日の訓練について検証し、改善点を洗い出しました。また、令和元年5月に市の指定避難場所(浸水想定区域であるが避難場所が2階以上である施設)に追加されたことを受け、避難確保計画の見直しも図っています。教訓を言葉だけで終わりにしない行動が、必ず命を守ることになると考えています。

東日本大震災発生から今年で10年を迎えます。この震災の教訓を忘れることなく、私達の生活に生かすために、どうかご家庭でも災害や避難について話し合ってくださいと思います。身近な避難所はどこにあるのか、どんな避難方法が適切か、家族ばらばらに避難した際の集合場所はどこかなど、災害被害を最小限に抑える行動が、大切な命を守ることにつながると信じています。

大先輩からの寄贈

ちょうど50年前の卒業生 佐々木茂様(第20回卒業生、埼玉県在住)から、自叙伝「心の駅」を送っていただきました。ご紹介いたします。コロナ禍で在宅勤務となり自由な時間ができたため、人生を振り返り執筆されたそうです。西中の先輩が全国で活躍されている証となる本です。校長室に保管していますので、興味のある方はご連絡ください。



運動習慣を身に付け、体力アップ

～新体力テスト分析ツールによる分析結果より

体力面についても感染症拡大の影響が出ているのでしょうか。先日、北海道教育委員会から届いた通知に『新体力テストの結果から、令和2年度は令和元年度の結果と比較し、全般的な体力の低下傾向が見られる』という文言がありました。特に、20mシャトルランや50m走、反復横とびが大きく低下しているとのことでした。

本校の結果は、握力や立ち幅とびの結果が比較的高く、また、50m走や20mシャトルラン、反復横とびの種目が課題として残りました。

現在、本校では、運動に対する興味、関心を高めるため、保体常任委員会が主となり、玄関ロビー等を活用してオリンピックに関わる掲示物を作成しています。どの掲示物も工夫されており見ていて楽しいです。

富良野は冬型スポーツを満喫できる地域です。その地域の特性を生かし、運動を欠かさないことが健康に過ごす秘訣です。是非、外でもスポーツを!!



2月の西中

ZERO 運動月別目標 「1年間を振り返って周りに感謝しよう！」

月別 保健目標 「心の健康を考えよう！」

入学説明会

2月9日(火)の午後から富良野小及び山部小の6年生とその保護者を対象に入学説明会を行いました。最初に児童は、感染症リスクを低減するため少人数のグループで中学1年から3年までの授業を見学しました。このことにより、中学校での教科担任による授業の様子を実感できたと思います。その頃、体育館では保護者の皆様にネットモラルや諸費についての話をしました。その後、児童は体育館に戻り、保護者とともに中学校生活や学習、部活動等について話を聞きました。

4月からは新たな学校生活が始まります。小学6年生にとっては、期待と不安が入り交じった心境だと思います。中学校では、家庭や地域と連携しながら子ども達の成長を支えていきたいと思っています。



3月の表彰

○第25回「安全快適アイデア」コンテスト

奨励賞 荒井 麻那香さん
奨励賞 日向 楓花さん



全道大会での活躍を期待!

○北海道中学生インドアソフトテニス研修大会に富良野地区優勝の鈴木空来・田口愛月組が出場します。健闘を祈っています。

避難訓練

2月12日（金）に今年度2回目の避難訓練を行いました。前回は火災を想定した訓練でしたが、今回は地震発生に備えた訓練を実施しました。生徒は地震発生のアナウンスを聞いたあと頭を守る行動をとり、揺れが収まったことを確認してから担任の指示のもと、体育館に移動しました。体育館では、地震による災害映像を視聴しました。平成30年に胆振地方で起きた地震の映像もあり、記憶が蘇った生徒も多かったようです。

災害はいつ、どこで起こるかはわかりません。私たちができることは、常に『いざ』というときに備え、危険を回避する行動ができるか確認することです。その意味から今回の訓練は危機への意識が高まり有意義なものとなりました。



除雪ボランティア

2月17日（水）に生徒会役員と生活常任委員が中心となり、地域の除雪を行いました。昨年に比べると積雪量が多く、さらに、この日の数日前に雨や湿った雪が降ったりと、大変な条件での除雪となりましたが、参加した生徒は意欲的に活動していました。この活動に対して、地域の皆様からも感謝の言葉をいただきました。

ボランティアの語源はラテン語で「意志」や「善意」を意味すると言われています。その名の通り、ボランティアは自分の意志で行う活動であり、報酬等を求めるものではありません。ボランティアには、他の人と協力して目的を成し遂げる「楽しさ」や「出会い」、「学び」があります。また、ボランティアを通して地域の皆様と「つながり」や「支えあい」が生まれることは確かです。

今一度、ボランティア活動について考えてみると、人生の幅を広げるきっかけになると思います。



修学旅行説明会

2月8日（月）に令和3年度修学旅行保護者説明会を行いました。来年度の修学旅行は、4月27日（火）～29日（木）の2泊3日で道南方面での研修を予定しています。この会の中では、感染症対策を講じた『修学旅行実施対応ガイドライン』や『旅行者による行程等』を説明しました。

コロナ禍の中、生徒の安全・安心を第一に考え感染症リスクの低減を図りながら、学びを深め合い、思い出に残る修学旅行になるよう努めていきます。



1学年主張作文発表会

2月3日（水）に1学年主張作文発表会がありました。各学級から代表者が選ばれ、発表会当日は4名の生徒がステージ上で『いじめ問題（発表者：小野実桜さん）』、『脱プラスチック（発表者：小松侑心さん）』、『戦争の悲惨さ（発表者：川上萌那さん）』、『ネット問題（発表者：石黒幹太さん）』について堂々と自身の考えを述べました。また、真剣に仲間の発表を聞いていた他の生徒の姿も印象的でした。他の人の意見を聞き、自分自身の考えを深めることは大切なことです。今回の発表会は、発表者にとっても聴衆者にとってもよい経験になったと思います。



学級の仲間への想い、後輩への想い ~ 校内掲示物より

2月 ZERO 運動月別目標のキーワードは『感謝』です。そこで生徒全員が1年間過ごしてきた学級の仲間への感謝のメッセージを書きました。多くのメッセージからも友を想う気持ちや学級愛が感じられました。

また、3年生は『西中へ託す想い』と題し、1、2年生に対して今後の西中に期待する熱いメッセージを記載しました。今まで頑張ってきた3年生だからこそ言葉に重みがあり、1、2年生もこの想いを継承し、さらに発展させてくれるものと期待しています。



頑張れ!!3年生

3年生による合格祈願の絵馬風メッセージカードです。3月3、4日は公立高校入試。願いが叶うことを祈っています。



【お願い】新型コロナウイルス感染症について、万が一、お子様や同居家族が感染したり、濃厚接触者になった場合は、学校にご連絡ください。(個人情報には十分、配慮いたします)。

3日（水）公立高校学力検査	15日（月）振替休業日	20日（土）春分の日
4日（木）公立高校面接	16日（火）校内研修 学年会議	22日（月）生徒会役員選挙
8日（月）職員会議	公立高校合格発表	24日（水）生徒会役員認証式
9日（火）薬物乱用防止教室（3年）	17日（水）参観日①（1-1、1-2）	25日（木）修了式 離任式
11日（木）卒業式総練習	公立高校追検査	職員会議 定時退勤日
12日（金）同窓会入会式	18日（木）参観日②（1-3、2-1）	
卒業生を送る会	常任委員会	
13日（土）第70回卒業証書授与式	19日（金）参観日③（2-2、2-3）	

第70回卒業証書授与式 3月13日（土）開催

今年度の卒業証書授与式は、感染症対策として、入場者数を制限（3年保護者は2名以内、来賓4名、在校生は教室TV）で行います。晴れの門出にふさわしい式となることを願っています。

